

観光を

起す

第6部

異業種とタッグ

▷2

老化を遅らせたいと願う 待てざるのではという。

中高年向けに、ホテルと医 療機関が手を組んだ例が岩 手県にある。安比高原のホ テル安比グランド（八幡平 市）が健康に配慮したメニ ューを取り入れた。食 材にこだわる大人を標準 に、「安心な地場の食材を アピールする」（安比グ ランド）戦略だ。

三陸産鮭とカキのポアレ ・秋野菜のラタトゥイユ添 え、春菊と水菜と柿のサラ ダ。十、十一月のフランス 料理コースメニューの一例 だ。鮭には抗酸化力が高い とされるアスタキサンチン が含まれ、活性酸素を除去 し老化を遅らせる効果も期 待できるのではという。 これらはアンチエイジン グ（抗加齢）の考え方にも 合う。酸化ストレスや免疫力 低下などを食事などにより改 善するものだ。メニュー考 案に協力するのが久保田医 院（盛岡市）。アンチエイ ジングドックを今年開業し た。

ホテル・病院 健康づくり支援

これらの食材を採用した 料理を提供するツアーは一 部だが、三十代以上の顧客 に好評だったため同ホテル では十二月下旬から通常の デイナーにアンチエイジン グのメニューとして取り入 れ、一般客にも提供。冬の メニューは免疫力を高める



総料理長と医療専門家が食材などを打ち合 わせ（八幡平市のホテル安比グランド）

■アンチエイジング（抗加 齢）老化を遅らせ、健康長 寿を目指す考え。ホルモンや 免疫力の低下、酸化ストレス を防ぐため栄養補助食品の摂 取を含んだ食事改善指導や運 動サービスマンなど様々なビジネ スが広がっている。

検査で血管、神経、骨、筋な どの年齢や酸化ストレス度を 判定する。通常のドックが生 活習慣病の発見や治療に重 点を置くのに対し、老化度から 生活の質の改善に目を向け、 老化を遅らせることに重点を 置くのが特徴。国内の学会は 数年前に設立された。

医食同源「ずっと若く」

食事や森林浴 メニュー次々

などのテーマに沿い、鮭や フカヒレ、ホワイトアスパ ラなどの食材を利用する。 同じ八幡平市では十月、 地元が企画した三泊四日の モニターツアーが催され た。滞在型観光振興を目指 す市の事業の一環で、東八 幡平病院が健康診断や相談 を担当。参加者は七時雨山

（ななしぐれやま）や八幡 平のトレッキング、安比高 原のアニニ次林での森林浴 などを体験した。 グリーンツーリズムと温 泉療法を組み合わせたのが 秋田県鹿角市の「大湯地域 温泉病院を運営する小笠原 健康院」。九月末に二泊三 日の日程で地元の大湯温泉 に宿泊しながら森林浴や滝 織した。

巡り、リンゴの収穫、そば 打ち体験などを楽しむ企画 だ。三回目は今年も東北全 域から二十人が参加した。 企画づくりの中心となっ てる。温泉療法の資格を 持つ小笠原院長は「医食同 源の考えにならって、農業 と温泉を健康の視点から結 びつけた」と説明する。 「食事の改善だけでは物 足りない」といった声も予



東北

